

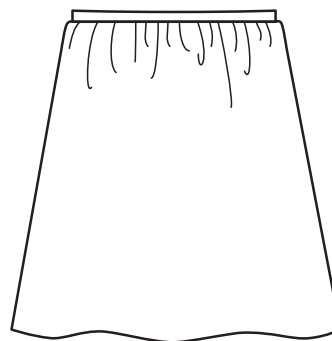
# ⑦ ゴムテープを縫い付ける

(ゴム押えを使ってゴムテープを縫い込みながら縁かがりをする)

縁かがりと同時に市販のゴムテープを縫い込むことができます。

ペチコートの上部分や水着、ショーツ作りに便利です。

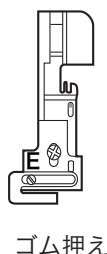
端がレース状になったピコゴムテープも使用できるので作品の幅も広がります。



使用できる機種 1本針3本糸ロック  
2本針4本糸ロックの全機種

使用する押え ゴム押え

必要な材料 ゴムテープ (2~20mm 幅)



ゴム押え

## ミシンの設定

・基本の数値ですので生地に合わせて調節して下さい。

		縫い目切換ダイヤル		かがり幅 ダイヤル	送り目 ダイヤル	差動 レバー
		糸取物語	衣縫入			
4本糸 ロック	2本針 4本糸	OVER A	左右上 針針ル 糸糸ー 糸糸ー 糸糸ー	7.5	4	N
	1本針 3本糸※	OVER B		4以上		
3本糸 ロック	1本針 3本糸※	OVER A	4 4 4 4			

※3本糸の縫い合わせは薄地にのみ対応しています。

## 縫い方

1. ゴム押えのテープガイド調節ネジをゆるめます。  
ゴムテープの幅に合わせてテープガイドを左にスライドさせておきます。
2. 圧力調整ネジをゆるめ、圧力板を持ち上げてゴムテープを通します。
3. テープガイドを動かし、ゴムテープの幅に合わせてテープガイド調節ネジを締めます。
4. 圧力調整ネジを軽く締めます。
5. ゴム押えをミシンに取り付けます。
6. 始めにゴムテープだけを少し縫い、生地を入れて縫い始めます。  
必ず試し縫いをして、ギャザーの入り具合を確認して調整してから縫い始めましょう。  
ギャザーの入り方が多い場合は圧力調整ネジをゆるめます。ギャザーの入り方が少ない場合は圧力調整ネジをきつくします。
7. 続けて縫わない場合は押えの手前でゴムテープを切って空環<sup>からかん</sup>を出して縫い終わります。続けて縫う場合は押えのうしろで空環とゴムテープを切り、縫い始めます。

